



飯能ロータリークラブ会報

飯能河原遊歩道 The promenade along the Hannoriver ※この写真は車乗入れ禁止前のものです。

© photo by Isao Yoshida

“ 奉仕を通じて平和を ”

RI会長
田中 作次
2570地区ガバナー
鈴木 秀憲

重点課題は奉仕の追求

第 2538 例会 2013.4.10

—— 雑 誌 月 間 ——

天 候 晴 (NO. 49-41)

会 長 安藤泰雄 幹 事 島田秀和

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当 番 小久保君、川口君

例会場：マロウドイン飯能 〒357-0021 飯能市双柳105-8
☎ (042) 974-4000

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7
☎ (042) 974-3111(代) FAX (042) 973-1662
http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・ 点 鐘 山川副会長
- ・ ソング 我等のなりわい
- ・ 卓 話 小島満也様

【会長報告】 (会長欠席のため) 山川副会長
米山記念奨学会のカウンセラー委嘱状を山
川(洋)委員長にお渡しします。(拍手)
本日、大木会員が金婚式。御祝金を贈呈し
ます。おめでとうございます。(拍手)

【幹事報告】

- ・ 安藤会長(幼稚園入園式) 欠席。次年度地区
協議会(川越プリンス)出席のため吉田(武)、
山岸、小谷野、間邊会員が欠席。
- ・ 日高RC銅像は4/18除幕式(生涯学習セ
ンター10時)。安藤会長より感謝状贈呈。

◎例会変更のお知らせ

◇新所沢RC

- ・ 5 / 21 (火) 振替休会を通常例会に変更
- ・ 6 / 18 (火) 移動例会
- ・ 6 / 25 (火) 振替休会 (親睦旅行)

◎飯能西中 野球部 全国大会出場への御礼

飯能西中学校 山川校長/多大なるご支援
有難うございました。今後共、本校の教育活動
にご指導を頂きますようお願い申し上げます。

松井PTA会長/1回戦、島根代表に6回、
1点先制されるも次の回3点取って逆転勝ち。
静岡まで応援に来て頂いたり励ましを頂いた
事で1回戦を突破出来たのかなと思います。
2回戦、熊本に0-3で敗退しましたが、「西中
の野球が敵わない」という事ではなく全国でも

通用する事が分かった」等の感想が多くあり、
頼もしいと思いました。文部科学大臣杯は終
わりましたが、次の学校総合体育大会を目指
して頑張っております。

【委員会報告】

◎出席委員会 中里(忠)君

4 / 21は現在30名登録。南口9時発。車に
変更の場合は私の携帯電話まで。バス内で名
札配付。制服着用。日高式典は30名出席予定。

◎親睦活動委員会 服部君

京都旅行、本日締切り。お蔭様で52名の参加。
日高とのコンペは12名参加。20名の参加を
よろしくお願ひします。

◎飯能商工会議所 矢島(巖)君

6 / 10 中里(昌)会頭の下、吉田(武)実行委員
長で商工会議所主催の第11回ゴルフコンペ
(飯能GC)。大勢の参加をお願いします。

【出席報告】無断欠席なし 川口出席委員

会 員 数		当 日		前々回修正 出 席 率
全 数	対 象	出席数	出席率	
54名	6名	48名	88.89%	92.59%

【M U】

- 4 / 2 (日高) 前島君
- 4 / 10 (地区) 吉田(武)君、小谷野君
山岸君、間邊君

【結婚・誕生日祝】 服部親睦活動委員長

◇金婚式おめでとう 大木重雄君

◇入会記念日おめでとう
安藤君、島田君、土屋(良)君、高橋君

- ◇結婚記念日おめでとう
石井君、増島君、矢島(巖)君、小川君
吉田(武)君、前島君
- ◇会員誕生日おめでとう
18 大附君、21 市川(洋)君
- ◇夫人誕生日おめでとう
6 柏木夫人、23 神田(康)夫人

【S A A 報告】

◎ニコニコBOX

- ・小島編集長ようこそ。今日は卓話有難うございます。よろしくお願ひ致します。
細田(伴)君、中里(昌)君、田辺君、雨間君、和泉君
山川君、島田君、小川君、矢島(巖)君
 - ・大木さん金婚式おめでとう。
山川君、島田君、小川君
 - ・永い間、何とか円満にやって来ました。これからもよろしくお願ひします。大木君
 - ・結婚記念日、有難うございます。
石井君、矢島(巖)君、小川君、前島君
 - ・誕生日祝、有難うございました。
大附君、市川(洋)君、雨間君
 - ・入会記念日祝、有難う。中里(昌)君、島田君
 - ・妻の誕生日祝、有難うございます。
神田(康)君、吉澤君
大野君
 - ・早退
- 本日計 68,000 円、累計額 1,027,621 円。
◎ 24 日例会当番は増島、間邊会員です。

【卓話】

講師紹介 雨間会報・広報委員長
RCの目的、活動を広く地域の方々に認識して頂きたく、文化新聞社、飯能ケーブルテレビに例会等の報道をお願いしています。私達も行政の動き、文化、歴史等、文化新聞社により知る事が多いわけです。小島様はS31年生まれ。釣り雑誌記者を経てS63年入社。飯能担当記者として行政、警察、商工会議所等を取材、H14年、編集長に就任。重責を務めて今日まで活躍されております。

文化新聞沿革 記者1日の行動
地域新聞のあり方 記者使命の理想と現実
文化新聞新たな展開へ 等

「文化新聞」編集長 小島満也様

時節柄、市民の関心は14日告示の市議選、夏の市長選かと思ひます。定数21から19にした最初の市議選に25人が立候補(現職17、新人8)。かつてない激戦です。現職は実績、人気度等でおおよそ予測が付きます。注目はトップ当選を誰が取るか。過去には柏木さん、前回は凄風吹いた民主・石井さん(市議選史上最多2900票超)。これまでの情報分析では今回ベテラン議員が記録を塗り替えるのかなという気がしています。名栗の大久保さんが突然市議を辞め、市長選に立候補との表明をされ驚きました。大久保さんの1900票が誰に流れるのか。現職の方々には相当名栗に入っておられる。沢辺さんが4期目を目指し市長選に出馬すると議会で表明された時、梶田さん、石井さんが色気を見せているというベタ記事を報道。その後、梶田さんが断念、沢辺さんの無投票当選かと思っていたのです。革新市政はこの地方では馴



まないから共産党も無理だろうと。そこに大久保さんが浮上。彼は定数19の提案者。自ら削減の音頭を取っておいて辞めてしまった。首長選、県議選と選挙が大きくなるにつれ必ず候補者の後ろに企業の社長、地区の顔役といった方々が見え隠れするのが常だが大久保さんに限って言えばそれが無い。飯能のまちを元気にという時、果たして市街地からどれくらいの票が取れるのか。市議を辞める機会を窺っていたのかなという気がしないでもない。沢辺さんという“巨像”に立ち向かって散っていく、「あっぱれ大久保」というストーリー。あくまでも憶測です。

S25年、「文化新聞」創刊当時はタブロイド版の半分のサイズ。入社当時、原稿は手書き、写植機入力だったが、H2年から原稿はPCで打ち込み、写真もデジタル化。LANで繋がっているので制作側はサーバーからデータを下ろし自分のPCで作る。その頃DTPで制作している新聞社はそう多くはなかった。H18年、元旦号をオールカラー化。DTP化が進み、作業的には半日かかるところを小一時間で出来ようになった。速い取材、速い制作が出来れば、全国紙並みの速報も出来る。

文字量は1面が原稿用紙14枚、裏面21枚分。私も含め記者は4人。取材・撮影で半日、午後1人が9枚書かなければ新聞が発行出来ない。記者冥利に尽きる仕事をしています。「もう少し奥の深い、掘り下げた記事が欲しい」「事象ばかり追わず、調査報道、問題の構造が分かる報道を」と言われるが時間が許してくれない。また「事象を追う事も無ければ新聞とは言えない。取材依頼がたくさん来るので、どうしてもそういった記事が多くなってしまふ。日高と飯能との記事の配分も難しい。「記者だからと言って大上段に振りかざす事はない」とよく言っています。米国に“ハイパーローカル”という取り組みがある。全国紙が、まちの小さな話題を克明に伝えていく事で読者離れを食い止めようというもの。これは「文化新聞」そのものだろうと考えています。

課題は記者の育成。夢を持って入社しても、事象ばかり追う現実に「こういう取材をしたくて記者になったんじゃない」と、仕事に失望して辞めてしまうのです。記者には「人脈」「情報源の確保」が必要なのですが、せっかく皆さんと情報をやりとりする仲になっても辞めてしまふ。とても残念で、また一から育てなければいけない。良い方向に何とか持って行ければという思いです。

明るい話題としては大河原工業団地に「ちふれ化粧品」が進出して来ます。企業が来るだけなら普通のネタですが、「ちふれ」は女子プロサッカー“なでしこリーグ”の狭山のチームの大スポンサーなのです。工場の他にグラウンドを造り、クラブハウスを造る。地域のサッカーが活性化する起爆剤になるのではないかと。この辺を見据えてのまちづくりがあっても面白いのかなと思っています。